

『日本語総まとめ N3 読解』掲載内容に関するお詫び

平素は弊社の書籍、コンテンツをご愛顧いただき、お礼申し上げます。

さて、この度『日本語総まとめ N3 読解』において、「暴力を肯定している」と解されかねない場面の文章が掲載されており、教材として適切でないのご指摘をいただきました。読者の皆様にご不快な思いをさせてしまい、ご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。著者はもちろん弊社としましても、決して DV や暴力を肯定する立場にはございませんが、このような誤解を生むような文面であったことを重く受け止め、全面的に内容を変更することといたしました。対応が遅れたこと、重ねてお詫び申し上げます。

まずは経緯の説明と、今後の対応についてご報告いたします。

■ 対象の書籍

- 『日本語総まとめ N3 読解』(英語・中国語・韓国語版及び英語・ベトナム語版)
 - ◇ ISBN:978-4-87217-766-4(英中韓版)／978-4-87217-962-0(英ベ版)
 - ◇ (英中韓版)初版第1刷(2010年10月31日発行)から初版第14刷(2021年11月5日発行)
 - ◇ (英ベ版)初版第1刷(2015年10月28日発行)から初版第7刷(2022年2月25日発行)

■ 該当ページ

- p.80(2ページ目に添付)
 - ◇ 「第5週 日記や小説を読もう」3日目 家族①の「れんしゅう」の会話文及び選択肢
- p.81(3ページ目に添付)
 - ◇ 「第5週 日記や小説を読もう」3日目 家族①の「もんだい」の文章及び問い

■ 発行の経緯及び今後の対応

- 2022年11月現在、2010年当時在籍しておりました編集部員が全員退職していることから、当時どういった状況で発行に至ったのか、制作におけるチェック体制は適切であったかなど、詳しい経緯をどうしても把握できておりません。
- 今後同様の事態が発生しないよう、編集部の意識を一層強化し、細心の注意を払って制作いたします。これに加えて、教材としてふさわしい内容であるか、読者のみなさまにご不快な思いを与えてしまうような表現はないかを、制作段階から複数名で確認する体制を徹底いたします。
- 『日本語総まとめ N3 読解』は、このあと半年近くで重版を予定しておりましたが、全体を見直した上で、できるだけ早く全面改訂を行うことを検討しております。p.80 および p.81 の内容はすべて変更いたします。
- 日本語総まとめシリーズのすべての書籍において、改訂が必要な箇所がないか、早急に確認を進めております。

『日本語総まとめ』という多くの方にご利用いただいている書籍でこのような問題が起こってしまったことを重く受け止め、再発防止に努めてまいります。改訂内容が決まりましたら、改めて弊社ウェブサイトにてお知らせいたします。

2022年11月7日
株式会社アスク出版 日本語編集部

第5週 日記や小説を読もう

3日目 家族①

Family ①
家人 ①
가족 ①

☆事実と筆者の気持ちを区別しよう!

Learn to distinguish between the facts and the writer's feelings! 区别事实和笔者的个人感受!
사실과 글쓴이의 마음을 구별해 봅시다!

- ~ (し)たい
- ~ と思う
- ~ と感じる
- ~ ではないだろうか。



★これらの言葉の前は、事実ではなく、筆者の気持ちを表しています。

The words preceding these phrases express the writer's feelings, rather than the facts.

这些词语前面表示的不是事实，而是笔者的个人感受。이러한 표현 앞에는 사실이 아니라 글쓴이의 마음을 나타내고 있습니다.

れんしゅう 次の会話文を読んで、後の文から正しいものを選ぼう。(答えは次のページ)

健 : 母さん、顔、どうしたの? また父さんに殴られたの? ひどいあざ(※1)だよ。

健の母 : ああ、でも、大したことないわよ。お父さんね、今仕事が大変なのよ。

健 : だからって、母さんに暴力を振るう(※2)なんてひどいよ。母さん、一生懸命やってるじゃないか。貧乏(※3)させられているうえに、こんなにひどい扱い(※4)をされるなんて、よくがまんしているよね。おれと恵子のことなんか気にせず、離婚しちゃえばいいんだよ。

健の母 : そういうわけにはいかない(※5)わよ。あれで、優しいところもあるのよ。

- (※1) あざ : a bruise 青斑 멍
- (※2) 暴力を振るう : to be violent 施加暴力 폭력을 휘두르다
- (※3) 貧乏 : poor / poverty 貧苦 가난
- (※4) 扱い : a treatment 对待 취급
- (※5) そういうわけにはいかない : I can't do that. 不能那么办 그럴 수는 없다

- 1 健の母は夫に殴られた。
- 2 健の母の父親は仕事が忙しい。
- 3 健の母は離婚をしたい。
- 4 健は父親が好きだ。
- 5 健は両親が離婚してもいいと思っている。

▶「だからって」(=だからといって)

もんだい 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(答えは別冊 p.6)

ぼくは父親に対していい思い出がない。父は画家だった。才能はあったようだが、昼間から酒を飲み、仕事をしているのかしていないのかわからないような生活を送っていた*。父はぼくたち家族の生活のことはまるで考えず(※)、母は本当に苦勞をしてきた。気に入らないことがあるとすぐに母に暴力を振るった。食事がまずいと皿を投げられ、真夜中に酒を買いに行かされ、それでも母は文句一つ言わない**。なぜそこまでがまんをするのだろうと不思議に感じていた。父の作品が賞をとり、海外で紹介されてからは、生活に困ることはなくなったが、やはり酒や暴力は変わらなかった。そんな父が亡くなって母はほっとしただろうと思っていたのに、なぜか父のかいた絵を見ながら毎日泣いている。父のことを「いい人だった。」と言う。夫婦とは()と思う。

(※) まるで～ず: 全然～ない

問1 なぜそこまでがまんをするのだろうと不思議に感じていたとあるが、筆者は母に対してどのように思っていたのか。

- 1 そんなにがまんしている母はとてもえらい。
- 2 そんなにがまんをするほど父のことを愛しているのだろう。
- 3 そんなにがまんをしないで文句ぐらい言えばいいのに。
- 4 そんなにがまんをしないで一緒にお酒を飲めばいいのに。

問2 ()に入る言葉として最も適当なものはどれか。

- 1 いやなものだ
- 2 悲しいものだ
- 3 美しいものだ
- 4 わからないものだ

.....
 * with the life he lead, I never knew whether he actually did any work
 父亲整天浑浑噩噩，也不知道他到底算不算是在工作 일하고 있는지 어떤지도 모를 정도의 생활을 보내고 있었다
 ** my mother never complained once
 母亲没有一句怨言 어머니는 불평 한마디 하지 않는다
 (左ページの答え→1・5)